

会 議 録					
行田市教育委員会 令和3年第1回 1月定例会					
招集年月日	令和3年1月21日(木)		開会場所	行田市産業文化会館 2A会議室	
開閉の時刻 及び宣言者	開会	1月21日(木)	午後 2時00分	教育長	鈴木トミ江
	閉会	1月21日(木)	午後 3時10分	教育長	鈴木トミ江
教育長	鈴木トミ江	教育長職務代理者	岸田昌久	仮議長	
席次番号	出席の教育長 及び委員氏名	摘 要			
1	鈴木 トミ江				
2	岸田 昌久				
3	鹿山 高彦				
4	飯塚 千十世				
5	大澤 恵子				
議 事 参 与 者			書 記		
学校教育部長	吉田 悦生	書記長	諸貫 忠秋		
生涯学習部長	藤井 宏美	書記次長	上野恵美子		
学校教育部参事		書記	久積 史明		
兼学校教育課長	荻原 章				
学校教育部次長					
兼教育総務課長	諸貫 忠秋				
学校教育部副参事	今成 健				
学校給食センター所長	小林 誠				
ひとつくり支援課長					
兼スポーツ振興課長	野口 啓司				
文化財保護課長	中島 洋一				
教育文化センター所長					
兼中央公民館長	杉山 孝義				
郷土博物館長	鈴木紀三雄				
図書館長					
兼視聴覚ライブラリー館長	柿沼 誠				
教育研修センター所長	斎藤 操				
教育研修センター主幹	大野 三佳				
学校教育課主幹	小澤美穂子				

会議事件名		顛	末
会 議 の 進 行 状 況		<p>市民憲章唱和（省略）</p> <p>教育長 本日は、議案3件、日程第3は個人情報を含む案件であることから会議は非公開としてよろしいか。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>教育長 日程に先立ち、12月定例会の会議録について事務局に報告を求める。</p> <p>書記次長 12月定例会、会議録報告</p> <p>教育長 何か意見等はあるか。</p> <p>【全委員承認】</p>	
	<p>議案第1号 行田市教育振興奨励金審査 委員会委員の委嘱について</p>	<p>教育長提案、書記次長議案朗読</p> <p>教育総務課長 本案は、行田市教育振興奨励金交付条例施行規則第2条に定める審査委員会委員について、選出区分の役職の交代があり、推薦団体である「小・中学校長会」及び「小・中学校PTA連合会」から新たに委員の推薦書が提出されたので、審査委員会を委嘱しようとするものである。</p> <p>新たに3名の委員を委嘱しようとするもので、選出区分の2号委員は小・中学校長であり、柿沼氏は中央小学校長、安藤氏は行田中学校長である。5号委員として小・中学校PTA役員から選出された鈴木氏は、太田中学校のPTA会長である。</p> <p>任期については、前任者の残任期間である令和3年2月1日から令和4年1月31日までの1年間となる。</p> <p>教育長</p>	

<p>会 議 の 進 行 状 況</p>		<p>何か意見等はあるか。</p> <p>岸田委員 コロナ禍の中、教育振興を進めるのは大事なことではあるが、活動等に影響はでていないか。</p> <p>教育総務課長 事業については、今年度も通常どおり採択を行っているが、活動に制限があり、現在までに子ども大学やスクールバンドフェスティバルが中止となるほか、一部縮小している団体等もある。新年度も実施が前提の計画により採択を行っていく。</p> <p>岸田委員 コロナの影響により、今後もしばらくの間実施できない。コロナ禍に対応した教育や研究が求められている。特に子供たちが困っているものに対し、活用していただければありがたい。</p> <p>鹿山委員 コロナ禍で実施できた事業はどのようなものか。</p> <p>教育総務課長 学校における研究活動は取り組まれており、ICT機器の研究や体力向上の研究、小中一貫教育の研究が実施されている。しかし、社会教育団体等の活動は計画どおり実施できているのは少ないのではないかと感じている。</p> <p>飯塚委員 この事業は市報1月号に掲載されているが、社会教育団体等に幅広く周知し、幅広く活用されることを期待する。</p> <p>教育総務課長 周知にあたっては、市報のほか、公民館等の公共施設に資料を配置している。</p> <p>岸田委員 事業が実施できなかった際、予算は戻入されるのか。</p>
--	--	---

<p>会 議 の 進 行 状 況</p>	<p>議案第2号 行田市特別支援教育推進計画について</p>	<p>教育総務課長 使わなかった部分は返還いただくことになる。</p> <p>岸田委員 実績に応じ、予算は縮小されるのか。</p> <p>教育総務課長 例年どおりの予算要求をしている。</p> <p>大澤委員 コロナの影響により、活動等が十分にできなかった団体について、今までの経緯を踏まえるなど不利にならないようお願いする。</p> <p>教育総務課長 不利になることはない。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>教育長提案、書記次長議案朗読</p> <p>学校教育課長 本案は、埼玉県が平成31年に「埼玉県特別支援教育環境整備計画」を策定し、その計画の一つとしてすべての市町村に令和3年度末までの策定を求めていることを受けて作成したものである。 「行田市特別支援教育推進計画」の主な内容は、行田市における特別支援教育に関する現状と課題、特別支援教育に関する今後の取組である。平成28年度から令和2年までの推移、令和2年度現在の特別支援教育に係る状況、令和2年度以降10年間の将来推計を表やグラフで示し、記述している。 別添の議案第2号関係資料については、事前に委員からいただいた質問に対する回答をまとめているので確認をお願いする。 議決後、県に提出するとともに市内各小中学校、関係機関へ周知する。また、特別支援教育に係る研修において活用していく。</p>
--	------------------------------------	--

<p>会 議 の 進 行 状 況</p>		<p>教育長 何か意見等はあるか。</p> <p>飯塚委員 特別支援学級において、教員を含み支援の手は十分なのか。</p> <p>学校教育課長 クラスが7、8名である場合、補助の方がいるとありがたいという声をきくことがある。担任のほか、きらきらサポーターで対応している。</p> <p>飯塚委員 支援の人手が足りないという声を聞くが、市独自の配置状況はどのようか。</p> <p>学校教育課長 きらきらサポーターの身分が会計年度任用職員となり、1日の勤務時間が少し短くなったため、配置の仕方を工夫する必要がでてきている。</p> <p>飯塚委員 特別支援学級において、臨時的任用職員の割合が高く、また経験年数が3年未満という課題がある。子供たちを長期的に見てあげられるよう、改善されることを期待する。</p> <p>学校教育課長 臨時的任用職員は原則1年で他校へ異動するとなっているが、特別支援学級の担任の任用については、県と調整している。</p> <p>飯塚委員 通常学級の教員との連携も大切であるが、研修は行っているのか。</p> <p>学校教育課長 初任者研修等において、児童生徒の接し方や特別支援学級についての研修を行っている。</p>
--	--	--

		<p>岸田委員 この計画を学校内に浸透させるための方策はどのようなか。</p> <p>学校教育課長 計画は、校長会、教頭会や特別支援教育主任会、また年度当初の教職員の集まる機会を踏まえ、また学級のない星宮小においてもしっかり実行できるよう周知を行い、さらに実行できているか確認を行っていきたい。</p> <p>岸田委員 目標が高い部分もあるが、ぜひお願いする。</p> <p>鹿山委員 通級の指導を受ける児童生徒数が令和2年度に大きく増加した理由を説明してほしい。</p> <p>学校教育課長 令和2年度、県から通級指導教室について、1つの教室13～25人に1名の教員を加配すると明確に示されたことに伴い、事前に人数を把握するため、丁寧に保護者の希望を確認したことによるものと考えます。また中学生については、13人に満たないため、羽生市と兼務し来ていただいている。</p> <p>岸田委員 ある程度通級指導教室に在籍しないと加配しないというのはどういうことか。</p> <p>学校教育課長 加配する教員が多くなったことにより、県において、13人の基準を設定したものである。</p> <p>岸田委員 今後、特別支援学級も人数の設定が変更されることが考えられるか。</p> <p>学校教育課長 通級指導教室は、県の基準であるが、特別支援学級は国の基</p>
--	--	--

	<p>議案第3号 令和2年度障害のある児童生徒の就学に関する答申について</p>	<p>準である。</p> <p>岸田委員 通級指導教室や特別支援学級の教員配置に困った時は、教育委員会連合会の要望書にあげてもよいのではないかと考える。</p> <p>大澤委員 この計画により、きめ細かく、手厚い指導をされることが確認できる。先生方が情報共有を行い、計画が無駄とにならないようお願いする。</p> <p>飯塚委員 グラフにおいて、例えば6ページ、「通級の児童生徒数の推移」と「通級による指導を受ける児童生徒数の推移」とあるが言葉は揃えたほうがよい。他にもあるので確認し、揃えたほうがよい。</p> <p>【全委員承認】</p> <p>(非公開)</p> <p>【全委員承認】</p> <p>教育長 以上で、本日の日程を終了し、定例会を閉会とする。</p>
--	--	---

そ の 他 特 に 重 要 と 認 め る 事 項

- 1 次回定例会開催予定日 令和3年2月3日(水) 午後2時
行田市産業文化会館 第2会議室

以上、顛末を記載して、その発言内容に相違がないことを証するため、ここに署名する。

教育長

委 員

委 員